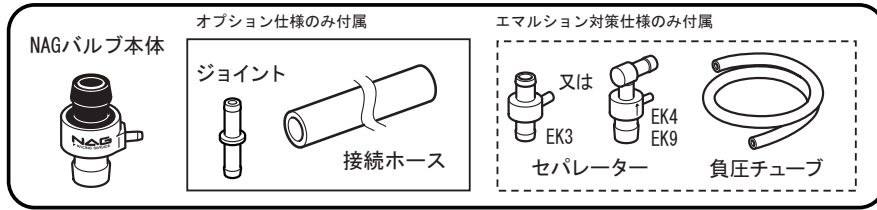


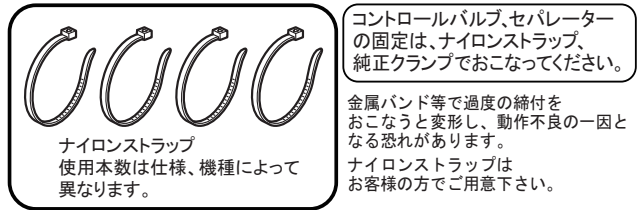
ホンダ CIVIC (EK3 VTi/EK4) TYPE-R (EK9)

この度はNAG SED内圧コントロールバルブ(NAGバルブ)をお買い求め頂き誠にありがとうございます。この説明書はNAGバルブの標準的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車体の年式、仕様により取付方法が異なる場合があります。また、製品の仕様によって取付方法に違いがあります。ご購入された仕様をご確認の上、取付をおこなってください。

1 セット内容 最初にご確認ください。仕様により構成は異なります。



2 お客様でご準備いただくもの



2 取付準備/車種別 取付位置の案内

N NAGバルブの標準取付位置
標準の取付はブリーザーホースをカットして、その間にNAGバルブを装着します。

T PCVよりの負圧取出口
エマルジョン対策用の負圧を取出す場所です。T字ジョイントタイプ、PCVバルブ交換タイプなど機種によって取出方法が異なります。

OP NAGバルブのオプション取付位置
より作動効率の高いオプション仕様のNAGバルブ取付位置です。純正の金属製ブリーザーパイプを外して取付けます。

EK3 VTi D15B型エンジン (SOHC VTEC)

ブリーザーホース

PCVホース

セパレーター: T字ジョイントタイプ

EK4 /EK9 TYPE-R B16A/B型エンジン (DOHC VTEC)

ブリーザーホース

セパレーター: PCV交換タイプ

PCVバルブ

3 NAGバルブの取付 NAGバルブの取付方向を厳守して装着してください。

N NAGバルブの標準取付方法
ブリーザーホースをカットして、その間にNAGバルブを取付けます。

エアクリナー側が黒色です。

OP NAGバルブのオプション仕様取付方法
コネクティングチューブにNAGバルブを直に差し込んで装着します。

エアクリナー側が黒色です。

4 セパレーターの取付 (エマルジョン対策仕様のみ) セパレーターを取付けた後、NAGバルブとセパレーターを負圧チューブでつなぎます。

T T字ジョイントタイプの取付方法
EK3 VTi (D15B型エンジン)

図示の矢印の向きに取付けます。

P PCV交換タイプの取付方法
EK4/EK9 (B16A/B型エンジン)

負圧チューブの接続
NAGバルブとセパレーター間を負圧チューブで接続します。

負圧チューブが余裕を持った取り回しになるように接続してください。寒冷地においては負圧チューブ中央が上がった山なりの配管にすることで、チューブ内に水分が残るのを防ぎ、凍結防止対策となります。

以上で取り付けは終了です。再度取付方向、部品の固定を確認してご使用ください。ご不明の点はお問合せください。

定期清掃 本品はエマルジョンの処理は出来ませんが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお願いします。

清掃方法 軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いで清掃してください。汚れがひどく除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。